



夢をかたちに

週報

2008～2009年度 RI会長

李東建

RI2730 地区ガバナー

安満 良明

鹿児島市内分区ガバナー補佐 上原 一八

鹿児島東南ロータリークラブ

会長 野井倉 洋豪 副会長 山田忠茂 幹事 須部 純範
 (例会日、場所) 毎週火曜日、鹿児島市与次郎一丁目8-10
 サンロイヤルホテル Tel 099-253-2020
 (事務局) 〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目8-10
 サンロイヤルホテル4F Tel 259-6855 Fax 259-1622

E-Mail tounanrc@alto.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.tounanrc.jp/>

第1956回 No.43

平成21年6月16日(火)

本日のプログラム

クラブ協議会

(次年度の委員会発表)

第1955回例会報告

会長挨拶

野井倉洋豪会長

今回は1955回の例会です。今回は本年度最後の外部卓です。講師は上海出身の陳躍さんです。彼は中国文化革命を経験し上海師範大学を卒業その後鹿児島大学大学院文化人類学研究室にて修士号取得され奥様に加治木出身の方と結婚され市内で生活されています。その生活の中で起っている中国と日本の生活習慣・言葉の使い方等相違を比較分析されエッセイ「私のニッポン」「日中おうらい」等出版物もだされています。また中国語の語学の指導にも活躍されている方です。

<ゲスト・ビジター紹介>

ゲスト:陳躍さん(本日の卓話者) 西中浩二様(鹿児島商工会議所)

<会務報告>

○鹿児島市内分区次期クラブ会長会の案内

次期鹿児島市内分区ガバナー補佐の異動により開催されます。

日時:平成21年6月14日(日)11:00~13:00(昼食を含む)

場所:サンロイヤルホテル

参加者:秦ガバナーエレクト事務所 3名 鹿児島市内分区次期ガバナー補佐

鹿児島市内分区次期会長

○出水ロータリークラブより創立40周年記念式典及び祝賀会終了についてお礼の文書が届いております。

○鹿児島ユネスコ協会より「書き損じはがき・キャンペーン」のお礼並びに感謝状が届いております。

○6月30日(火)最終例会の出欠まだの方はご記入ください。

<出席報告> 6月9日

会員数	35名	前々回出席者	19名
出席会員	23名	メイクアップ	16名
出席率	54.29%	出席訂正率	100%

<スマイルボックス>

☆西中浩二様(鹿児島商工会議所)ーおぎおんさあ、ご理解よろしくお願ひします。

☆野井倉洋豪君ー本年度最後の外部卓話です。中国上海出身の陳さんです。よろしくお願ひいたします。

☆上田平重樹君ー日曜日に「せつべとべ」というお祭りで、田んぼで泥だらけになってきました。400数十年前から続いたお祭りで毎年参加しています。伝統を守るのは大変ですが来年も頑張ります。

☆山田忠茂君ー誕生祝頂き、ありがとうございました。40周年心に浸みる味でした。残り3週間で新年度が始まります。皆様のご助力お願ひいたします。

☆大石裕一郎君ー結婚記念日祝いを塩津親睦委員長に届けていただきました。6/5で10周年でした。50周年に向けて頑張ります本日計8,000円 累計405,000円

本日のプログラム

日中会話の仕組みについて 陳 躍さん



日本に長く暮らしていて、感じることに二つあります。一つは例えば「陳さん」という個々の中国人に対する気持、もう一つは名前のない「中国人」への感情です。私個人は日本に十分に受け入れられていると思いますし、日本は外国人に対して十分すぎるくらいの対応ができています。留学生として新聞配達をしていた時も、賃金は日本人と区別されることなく十分もらっていましたし、年金も、ねんきん特別便の調査がきて驚いたんですが、販売店の店長がちゃんと払ってくれていました。

でもそれとは別に、中国という国に対するイメージの悪さを意識させられることは多いです。国に対するイメージは、マスメディアのあり方に問題があるように思います。そのために日本に暮らす中国人が息苦しくなります。例の餃子事件でも、特に民放テレビに多かったのですが、中国のイメージを極端に作り上げ、結果的に中国人全体を差別するきっかけを与えました。私自身も中国で教師をしていた時に、余った牛乳を大量に海に捨てる写真と、新宿駅のホームレスの写真を見て、日本には帰る家もなく食べ物にも困っている人がいるのに余った牛乳を捨てている、これが日本の資本主義だと。でも、写真は事実だけでも、それがイコール日本ではないでしょう？それと、日本はアジアより欧米を重視しているようにも感じます。

文化の違いを言えば、漢字の意味一つとっても日中で極端な違いがありますし、会話の仕組みも違います。鹿児島大学の国際交流センターで行われる多国籍合宿に参加すると、生活習慣の違いで違和感やストレスがあるという話を、日本に住む外国人から聞きます。でも外国に住むには「客」としての自覚も必要です。差別を受けたと感じても、よく分析しなければ本当のところはわかりません。

そんな中で信頼関係を築くには、やはり、「知る」ということしかないでしょう。つくられたイメージで相手の国やその国の人を一くりに見るのではなく、その人自身を知ることが大事。それは教育の力が大きい。

陳 躍さん (チン・ヨウさん) プロフィール
中国上海生まれ。1984年上海師範大学卒業後、中学教諭。94年鹿児島大学修士号修得。現在鹿児島大学非常勤講師。「傍若無人な中国人、人の目ばかり気にする日本人」などのテーマで講演活動。著書に詩集「故郷」、エッセイ「恋文の翻訳」など。

「友」インターネット速報

財務状況に関する最新報告(抜粋)



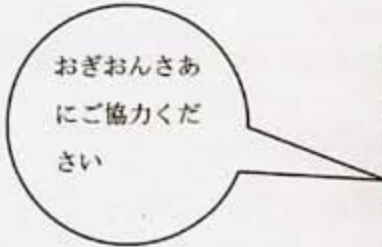
3月と4月に国際ロータリー(RI)とロータリー財団の両組織で好ましい投資結果が見られ、今会計年度において初めて2か月連続での投資の伸びが見られました。この結果、2月の時点で2,600万ドルだったRIの投資損失は1,800万ドルに減少(4月30日現在)し、財団の投資損失は2億2,200万ドルから1億8,700万ドルに減少。現在までの損失の大半は含み損(未実現損失)であり、市場が回復すれば状況は好転すると思われます。

RI財務委員会は、4月に2009-10年度のRIの運営予算提案書を検討。6月のRI理事会会合で予算の承認を推奨しました。RIの一般剰余金については、2009-10年度を通じ、RI細則が掲げる85%の水準以上を維持するものと見込まれています。

また、財団管理委員会は、4月に2009-10会計年度の運営緊縮予算を承認しました。今後数年間は、これまでのように運営資金を確保することができなくなる可能性があり、ジョナサン・マジアベ管理委員長は、財団の予備金を回復させるため、公正かつ効果的な複数年計画を立てることを目的とした特別委員会を任命。さらに、財団の投資諮問委員会は、プログラム経費と運営費を賄うに十分な流動資産が維持できるよう、年次プログラム基金の投資方針の見直しを行っています。財務に関する詳細はRIホームページ

<http://www.rotary.org/ja/aboutus/financials/pages/ridefault.aspx>

をご覧ください。エド・フタ(布田)RI事務総長



6/23(火) クラブ協議会	6/30(火)最終例会 果庁18F ラテラス 18:30~	7/7(火) ガバナー補佐訪問	
月/日	クラブ	例会場	プログラム(△変更)
6/17 (木)	鹿児島南	サンロイヤル	ゲスト卓話 里 英子さん
	鹿児島西	山形屋	△インフォーマル・ディスカッション ミーティング 18:30~
	鹿児島南	ゆうづき	委員会引継ぎ
6/18 (木)	鹿児島東	山形屋	クラブ協議会
	鹿児島北	鹿児島東急ホテル	△チャーターナイト記念例会
	サテライト	鹿児島東急イン	年間活動報告
6/19(金)	鹿児島	山形屋	クラブフォーラム
6/22(月)	鹿児島中央	山形屋	ゲスト卓話 執行真希さん
6/23(火)	鹿児島西	鹿児島東急イン	クラブ協議会